

平成26年 8 月25日

魚沼市議会議長 浅井守雄様

議会改革特別委員会

委員長 渡辺 一 美

議会改革特別委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 視察調査
    - ・上越市議会
    - ・柏崎市議会(2) 視察調査の総括
  - (3) その他
- 
- 2 調査の経過 8月25日に委員会を開催し、上記案件について調査を行った。  
議案の公開及び通年議会等について上越市議会及び柏崎市議会にて視察調査を行い、その後、視察調査の総括を行った。

# 議会改革特別委員会会議録

1 調査事件

**(1) 視察調査**

・上越市議会

・柏崎市議会

**(2) 視察調査の総括**

**(3) その他**

2 日 時 平成26年8月25日 午前8時

3 場 所 広神庁舎 3階 301会議室

4 出席委員 富永三千敏、志田 貢、大平栄治、渡辺一美、関矢孝夫、本田 篤、  
(浅井守雄議長)

5 説明員 小幡総務課長、小峯総務管理室副参事

6 欠席委員 なし

7 書 記 小幡議会事務局長、富永副参事

8 経 過

開 会 (7:54)

渡辺委員長 定足数に達していますので、これより議会改革特別委員会を開会します。これから議事に入ります。

**(1) 視察調査について**

渡辺委員長 日程第1、視察調査についてを議題とします。これより、上越市議会及び柏崎市議会を訪問し、議案の公開、通年議会等について視察調査を行います。しばらくの間休憩します。

休 憩 (7:55)

休憩中に視察調査

再 開 (16:44)

## (2) 視察調査の総括

渡辺委員長 休憩を解き会議を再開します。休憩前に引き続き会議を再開します。日程第2、視察調査の総括を議題とします。まずは上越市議会の方から総括意見等をいただければと思います。いろいろ皆さんお考えになったことがあると思いますので、一人ずつ意見をいただきたいと思います。

志田委員 それぞれの議会の議長及び議員の議会改革に対する思いが、これまでの議会改革につながっているということでした。魚沼市もこれから身の丈に合った議会改革になるように進めて行くために勉強になった視察だったと思います。

富永委員 2点ありまして、委員会の資料について、傍聴人の方に10名分くらいですが用意されていて、傍聴者がそれを見て会議を聞くことができるということが1点と、委員外議員の委員会発言が正式に認められていて、発言できる場面がきちんと設けられているということにして、この2点については、我々の方でも実行できればいいのかなということを感じました。

関矢委員 議案の公開についてですが、議案の議員に対する配付も当議会よりは倍くらい早いので、これはやはり当局ともう少し詰めて、我々も早めにいただいて会派内で検討することも必要だと思っています。この辺も議会改革の一つだと思います。それと委員会中心主義なので、委員会のインターネット公開というのは、やはりこれから考えていくべきだろうと思いました。

本田委員 二つの議会を視察させていただいた印象、感想ということで話したいんですが、やはりそのご当地によっていろいろな事情が背景にあるのかなというふうに感じました。そういった意味では我々は、今回、先進事例ということで行きましたが、あくまでも魚沼市に来れば魚沼市議会なりの考えで、自分たちの視点で議会に対する取り組みをやっていく必要があるのかなと思いました。上越市議会の議案の公開についてですが、これについては執行部の日常の仕事のプラスアルファの仕事になりますので、その辺との兼ね合いを考えながら、執行部側がどうするかというのを、考えていただければいいのではないかと思います。

大平委員 委員会が中心となりしっかりやっていたので、魚沼市もそのようにやらなければいけないかなと思ったり、議案がもう少し早く配付されればいいということも感じました。

渡辺委員長 続きまして、柏崎市議会の方で印象的だったことや感想について話していただければと思います。

志田委員 通年議会ということで、いろいろ話を伺ったが、委員会がかなり中心的に活発に活動をするということで、職員の皆さんには負担がかかるということだったんですけども、やはり、魚沼市議会は今後も委員会をどういう方向にもっていくのか、その辺を勉強の課題としたいと思いました。

富永委員 通年議会は昨年からやっているということで、質問したところそれ以前と比べ議会としてはそんなに負担はなく過ごしているということで、それによって専決処分の問題なども解決されているようなので、その辺は参考になると感じました。また、請願者はこと違い、委員会での意見陳述やら本会議での説明なども請願者本人がするというので、

紹介議員は紹介議員という立場であり、そこに相違点がありました。あとは、議案の公開ということで全ての資料の電子化をしているということから、ペーパーレスの取組みを試行していこうということで、市民にとっても議員にとってもいろんな議案だとか、情報量が多くなるので、そういったところでは検索という場面からも便利かなと思いました。導入できる部分は参考として検討すればいいのかなと感じました。

関矢委員 通年議会ということだったので、かなり議会のやり方が違うのかなと思って行ったのですが、今までと同じような4回の定例会ということでそう変わっていないという点では、通年議会を導入できるかなという気がします。ただ、やはり当議会では予算の審査等について特別委員会を設置していますので、それをもしやるとすればどうするのかということが今後の課題になると思います。あと、やはり両議会ともそうですけれど電子化によるペーパーレスやタブレットの使用、全国的な動きもありますので、執行部側にかなり負担をかけることになるかと思うのですが、先般、私が勉強してきたところをみますと、番号も何も入れずにただPDFファイルで送るだけ、それを議員が整理をして、フォルダをつくるなりファイルをつくるなりして仕分けをする議員もあれば、ただ順番に置くだけの議員もあるということもありますので、そこまであまり当局に負担をかけなければもう少しスピーディーに電子化ができるのかなという気がします。この辺もこれから議論していければと思います。

本田委員 通年議会についてですが、事前の私のイメージとしては、只見町は通年議会を導入して仕事量が倍になったという話を聞いていましたので、非常に大変な覚悟が必要なのかなと思って行ったのですが、これもやはりやり方なのだなというのを今回の視察で感じました。そういった意味ではなぜ通年議会をやるかという目的は別として、決してやれなくはないのかなというふうには感じています。ただ、やはり何のためにやるのかということころは、考えていかなければならないのかなと考えています。もう1点、委員会に市長、副市長を呼ばないという話がありましたけれど、私もその考え方は非常に良いと思っていて、委員会中心主義であればより調査能力を発揮して、首長に対してお願いごとばかりしていくのではなくて、自らがどうするのかというような姿勢をきっちりとした方がいいのではないかなというふうに感じました。

大平委員 通年議会に対してはやるべきだなと思いました。そう負担にならないし、議長が招集するというので、執行部の手を使わないでできるということで、相当議員も勉強するけれど、また、議会を開いてもらうときには、議長が招集するというのでいいのではないかなと思いました。

渡辺委員長 それでは次に小幡総務課長と総務管理室小峯副参事から感想等をいただきたいと思います。

小幡総務課長 議会の運営の仕方については、私がどうのこうのというコメントは控えさせていただきますが、ただ魚沼市が情報の公開を市民に対してどうやってやるのかという点については、少し力を入れて仕組みをつくらなければいけないなということを感じました。もう一つはこれから議会改革の中ではいろいろなことが出てきますし、実際の議会の運営にも影響しますけれど、議会と執行部のあり方、調整の仕方についても、これからお互いどうするのかというのを探らなければいけないなというふうに思いました。

小峯総務管理室副参事 柏崎市議会の通年議会はどのようなことをするんだろうと視察前

は思っていたのですが、柏崎市はほとんど今までと変わらないような状態でやっているということで、こんなこともできるんだという驚きもありました。魚沼市議会もこれからこの委員会で議論しながら、その辺を進めて行かれるのかと思いました。

浅井議長　上越市に関しては、特に政策提言、委員会でもそうなんですが、市長サイドに所見や意見をつけるという、この前の議員研修でも言われましたが、積極的に魚沼市も今後そうしたことをやるように、議会サイドが動いて市民の声を伝えるということが一番大事なことです。今まで仕分けしていたが、それより強固な形にする必要があるのではないかと感じました。柏崎に関しては、災害時の議会としての対策支援本部の非常にいい勉強をさせていただいた。今後、市側の対策本部と議会側の対策支援本部がどう連携を取ってやるのかということが課題だが、いろいろな初動から含めてよく整理されていたので、これを参考に今後、議会運営委員会等で検討していければと思います。

渡辺委員長　上越市議会も柏崎市議会も本当に真摯に取り組んでいる姿を見させていただき非常に参考になりました。特別委員長として強く感じたことは、柏崎市の場合は職員を今年度1名増員したとか、やはり費用弁償のことについても会議が頻繁になるのであれば、あまり気にしなくてもいいようにしなければいけない、そうなるとほかのことも一緒に考えなければいけないのかなという気はしました。課題はたくさん見えてきたのではないかと思います。本日の視察を通してさらに魚沼市議会として、どうしていかなければいけないのかというところがこれからの議題になるかと思います。次回の特別委員会の中では、本日いただいた課題の中から早急にどれとどれをしなければいけないかというところを議題とさせていただいて進めて行きたいと考えていますが、皆さん意見等ありますか。

本田委員　政務活動費についてお願いしたいと思います。前回、明細についての統一の報告様式をつくるという話がありましたし、それとは別に、広報編集特別委員会にお願いして何かしら議会だよりなどで報告するのも一つの手かなと思っています。具体的には柏崎市議会と同じように政務活動費の一覧表を報告するような感じです。

渡辺委員長　それも次の委員会で検討したいと思います。ほかにありませんか。

富永委員　今の提案について良いと思いますし、なるべく早めに次回の委員会を開催してもらいたいと思います。

渡辺委員長　ほかにありませんか。(なし) 本件については以上とします。

### (3) その他

渡辺委員長　続きまして日程第3、その他、何か皆さんからありませんか。(なし) 本日の会議録については、委員長に一任願います。本日の議会改革特別委員会はこれで閉会します。

閉　　会 (17:03)